

小学校 第3学年 給食時間の学習指導案

1 題材名 「吉岐産の納豆について知ろう」

2 題材設定の理由

吉岐では吉岐産の大豆を原料とした納豆が生産されており、県内の学校給食でも食べられている。そこで給食で使用した「納豆」を教材として、納豆が苦手な児童も進んで食べようとする意欲をもたせるために、この題材を設定した。

3 本時の目標

吉岐産の納豆について理解を深める。

4 食育の視点

地域の産物に関心を持ち、日常の食事と関連付けて考えることができる。（食文化）

5 他教科との関連

国語科 「すがたをかえる大豆」

社会科 「はたらく人とわたしたちの暮らし」

6 本時の展開

過程	学習活動及び学習内容	指導上の留意点	資料
食前	○今日の給食には、大豆から作られる納豆が使われていることを知る。	○今日の給食に納豆を使っていることを知らせる。	いき吉岐納豆のパッケージ 製造工程の写真
	○給食で登場する納豆について知る。	○納豆について知らせる。 ・給食の納豆は吉岐産の大豆で作られていること。 ・吉岐で製造されていること。 ・ひとつひとつ手作業でパックに入れていること。	
食事中	○納豆を味わって食べる。	○よく味わって食べるよう促す。	
食後	○納豆を食べた感想を発表する。 ○納豆に関心を持ち、進んで食べようとする意欲をもつ。	○納豆を食べた感想を発表させる。 ○納豆に関心をもたせ、進んで食べようとする意欲をもたせる。	

7 指導のつながり

・給食だよりや配膳表などで吉岐産の食材について紹介し、料理に使われている食材について関心をもたせる。